

令和4年度

No.9

R4.11.25

南アルプス市立小中一貫校八田小中学校
南アルプス市立八田中学校

日 日 新



発行者

校長 笹本 学

秋の八田地区を快走

10月30日（日）に、南アルプス警察署、南アルプス市交通安全協会八田支部のみなさん、PTA役員をはじめとする多くの保護者のみなさんにご協力いただきながら、本校の伝統行事にもなっている校内強歩大会を実施しました。体育の授業はもちろんのこと、学年ごと朝練習にも取り組む中で持久力の育成を図り、各自のペースで安全に配慮しながら走りきることを目標に臨みました。

当日は天候にも恵まれ、また多くの地域の皆様の声援を受けて、生徒も気持ちよく走ることができました。残念ながら参加者全員が完走はできませんでしたが、一人一人が自己ベストを目指して走っている姿は素晴らしかったです。

また、1週間後の11月6日に行われた山梨県中学校駅伝競走大会では、強歩大会をはじめとするこれまでの取組の成果が発揮され、男子チームが久しぶりに5位に入賞し、関東大会出場まであと一歩でした。1・2年生は来年、強歩大会でも県駅伝競走でも、さらなる高みを目指してほしいと思います。



全校男子	1位	飯室 幸真（1年）	全校女子	1位	渡辺 ひかり（1年）
	2位	山口 大耀（1年）		2位	井上 ゆな（3年）
	3位	柏岡 瑤人（3年）		3位	矢崎 茉那（3年）
	4位	新井 青優（3年）		4位	穴水 莉緒（3年）
	5位	出羽 慧琉（3年）		5位	福地 碧衣（3年）

青少年育成市民会議あいさつ運動と連携して小中交流

10月31日と11月1日の2日間、八田地区青少年育成市民会議が行ったあいさつ運動に連携して、中学生が八田小学校であいさつ交流を行いました。

今回は学校行事の関係で2日間のみでしたが、生徒会本部役員の生徒が分かれて参加し、小学生と気持ちよくあいさつを交わしていました。



広島・京都・奈良への旅

11月19日（土）から21日（月）の2泊3日の日程で、延期されていた修学旅行に行ってきました。直前に、コロナに感染する生徒や濃厚接触者の生徒が出て心配されましたが、全員参加し無事帰ってくることができました。



1日目には今回の修学旅行の柱でもある平和学習の一環として広島の平和記念公園を訪問し、献鶴式、大地讃頌の合唱、原爆資料館の見学、被爆者体験講話を行いました。

講話をしていただいた田中聡司さんの「人は幸福になるために学ぶ。ただ、人を不幸にして幸せを得るようなことはあってはならない。」と言っていた言葉が印象的でした。

2日目はグループごとの京都自主見学。秋の観光シーズンでしかも休日ということもあり、私がいた清水寺は溢れんばかりの人でした。幸い本校はタクシーを利用していたので、多くのグループが混まないうちに清水寺を見学するよう対応していただき、ほとんどのグループが計画した見学地を回ることができました。

3日目は東大寺大仏殿や興福寺国宝館などの奈良公園の見学と薬師寺を訪問しました。薬師寺では笑いを交えた法話の中で、薬師寺の建造物や仏像について学習し、最後に、下を向いて「面倒」に思うのではなく、顔を上げて何事も「面白い」と思って生きていってほしいと言葉をかけられました。

3日間の修学旅行。多少盛沢山でしたが、全員が参加し、一人一人が直接目で見て、耳で聞いて、肌で感じた出会いを大切にしたいと思えます。

休日における部活動の地域移行について

すでに新聞やニュースなどで報道されているので知っている方が多いかと思いますが、来年度から3年間を目安に今学校で行われている部活動のうち休日に行われる部分を地域の方に指導していただく「休日における部活動の地域移行」が検討されています。

本校では昨年度と今年度の2年間、この取組の実践校として県の指定を受け、陸上部と女子ソフトテニス部が地域の方に休日の一部を指導していただいています。来年度からすべての部活動で実施していくとなると課題が山積しています。

10月に行われた第2回八田中学校区学校運営協議会でも話題に取り上げていただきましたが、「指導者がいるのか」、「経費などの保護者負担があるのか」、「平日と休日の指導者が違って大丈夫なのか」など、疑問や心配の意見がありました。

現在、南アルプス市教育委員会でも検討を始めていますのでその動向を確認し、これまでの2年間の取組を生かせるよう、今後の部活動の在り方を検討していきます。もし、保護者や地域の方で休日の部活動指導に関心がある方がいましたら、八田中学校までご連絡ください。